

作業学実習 1 にて編み物（マフラー）に取り組みました（2025.10）

2025 年 10 月 29 日

「人は作業をすることで元気になれる」—日本作業療法士協会—

対象者が元気になるよう、作業療法士はいろいろな作業活動を利用します。

その作業活動として「手工芸（趣味）」活動の編み物に取り組みました。

課題は、ボード織りという手法で編み上げる毛糸のマフラーづくりです。

高さ 90cm ほど段ボールに、経糸（たていと）を配置し、緯糸（よこいと）を

編み込んで仕上げます。指のみで編み上げるので特別な道具は不要です。

作成には手先の器用さが必要ですが、動作の繰り返しがとても多いので、

注意集中力や持久力も必要です。



毛糸を指でつまんで編み込みます



経糸に緯糸を通します



ほぼ仕上がりです



完成！！